

明けまして
おめでとうございます



会長 藤田 進久

令和に入って初めての新年の幕開けとなりました。今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、三つの台風の影響と大変な災害の一年となりました。山武市においても、家屋や農業施設などに甚大な被害がありました。被害にあわれた方に、心よりお見舞いを申し上げます。

今年の干支は、十二支の初めの年「子」年です。子年は繁栄するとの縁起のいい年であり、期待したいと思わずにはいられません。さて、今年は東京五輪・パラリンピックという世紀の大会が開催されます。本市は、スリランカの事前キャンプ地になっており、多くの選手がおみえになりますので、少しでも国際交流が出来たらと思います。

この四月より、単価の改定を予定しております。これは、労働基準法の最低賃金への対応のためのやむを得ない改定でありますので、発注者の方のご理解を賜りますようお願い申し上げます。また、会員におかれましては、この改定が就業に影響することも考えられませんが、ご留意くださるようお願い致します。皆様方が就業していただくうえで、安全は第一でございます。昨年は、うっかりミスによる

事故が多く起きてしまいました。皆さんが気持ちよく、そして安全に就業するには、どうしたら良いのでしょうか。そのためには……

『確認は 安全作業の まず一歩』
ではないでしょうか

常に就業前には、ひと呼吸入られて、周囲の『確認』をして安全にお仕事をされますようお願いいたします。

今年も安全作業で乗り切りましょう。



明けましておめでとうございます



山武市長 松下 浩明

山武市シルバー人材センター会員の各位をはじめ、関係者の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は市政に対しまして、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

山武市シルバー人材センターにおかれましては、長きにわたり、地域の皆様から親しまれる団体として発展してこられたことに敬意と感謝の意を表します。

昨年を振り返りますと、台風十五号、十九号及び十月二十五日の大雨において、本市を含めて東日本の各地に甚大な被害が発生しました。被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

改めて、災害に強いまちづくりの必要性を強く認識した年であり、防災体制の一層の強化に努めてまいり所存です。

被災者の中には、災害後の片付けなど、シルバー人材センターへ依頼された方もあったと伺いました。高齢者の社会参加と地域貢献を促進することがシルバー人材センターの重要な意義でありますが、地域社会から寄せられる期待も一層大きくなっております。

人生のベテランである皆様が長年培ってきた経験と技能を活かして就業することにより、社会参加による生きがいを実感させるとともに、地域社会の活性化に寄与されますことを期待しております。

迎えました新しい年も、山武市が益々活気に満ちる一年となりますよう、取り組んでまいる所存でございます。より一層のご理解とお力添えをお願い申し上げます。

山武市シルバー人材センターのご発展と、会員皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



料理教室・清掃講習会

広報委員 関口 憲一

八月二十二日、松尾ーT保健福祉センターにおいて、料理教室と清掃講習会が開催されました。参加者は会員が二十人、一般の方が一人参加しました。私は初参加です。調理室には、ガスレンジと調理台とシンクのセットがずらりと並び、その中には調理器具があり、戸棚には食器類がびっしりと入っていてビックリしました。驚きも早々に調理の開始です。

本日の献立は、メインディッシュに、夏野菜の素揚げカレーライス。サイドディッシュに①豆腐の冷し生



姜あんかけ②麩とワカメとキュウリの酢の物③粉吹き芋。デザートにはみかんの缶詰めを使ったゼリー、という洒落たメニューです。まずはお米を炊きながらカレーの材料の下ごしらえと、酢の物の麩とワカメを水で戻します。みかんのゼリーを作って冷蔵庫で冷やして。カレーが出来たら粉吹き芋を作り、全ての料理を人数分の器に盛り付けて、みんなと一緒に食事タイムです。料理を作っている時の様子などをお喋りしながら、作った料理



理を食べるのはとても楽しく、美味しく、協力して成し遂げたという連帯感も生まれ素晴らしい時間を過ごす事が出来ました。感謝していません。この様な機会があれば、ぜひまた参加したいと思えます。さて、この日の後半に行われた清掃講習会にも皆さん参加し、私も引き続き参加しました。講師は三栄メンテナンス(株)、清掃技術講師の酒井洋一氏です。

まず初めに、二十から三十種類の洗剤を並べて洗剤の説明をして頂きました。そして、料理教室で使用したキッチンまわりの清掃です。ガスコンロの清掃は煮こぼれや油污れなどが酸化して、こびりついてしまいう前にこまめに掃除をすることが基本です。講師は清掃のプロ、こびりついてなかなか落ちない場合の落とし方や洗剤の選び方などを詳しく教えて頂きました。調理台やシンクはステンレスなので研磨剤が少ない物とか細かい粒子の物を使って磨くと見違えるようにキレイになるそうです。

トイレの洗面台の清掃は水栓の付け根の汚れの落とし方など教えて頂きました。トイレ清掃の順番などとても解りやすいためにも詳しく丁寧に説明して下さいました。とても良かったです。会員の皆さんも、どしどし参加すると良いかと思えます。事務局と女性部の皆さん、ありがとうございました。



ベビーシッター講習会

事務局 川畑 桂子

ベビーシッター講習会は、新規にシルバー人材センターの会員とされる方を対象に行われたもので、興味を持った九名の方に参加していただきました。八月二十七日から十一月十一日までの全七回の講義と実践です。



実践では、ミルク作り(人肌で出来たかしら?)。沐浴では、ももちゃん風呂の時

間は、あったかいねくと吾が子の昔の姿を思い出しながら、孫を思い出しながら?なかにはこんなことしたかな?と笑いながら楽しく講習を受けていたのだと思います。今後、シルバーでのママ家事サポート就業に結び付けていけたらと思います。



【普及啓発促進月間活動報告】

事務局 高林 千代美

毎年十月を普及啓発促進月間と定め、全国的に会員参加型の事業活動や、市民との交流の場を広める事業を実施し、地域社会にシルバー事業の社会的意義を強く宣伝・周知する事業を展開しました。当センターでも様々な活動を行いました。

まつおこども園年長児交流会

十月二十三日、会長を始めとした会員と職員の一十一名で、まつおこども園を訪問し、年長児とペン立ての工作、昔遊びの交流会を行いました。



たちと千代紙をちぎって、牛乳パックに貼って仕上げました。今回は、季節感を取り入れ、千日紅や松ぼっくり、どんぐりを台紙の周りにボンドで貼り付け完成です。色とりどりの素敵なペン立てが完成です。

遊戯室に場所を移動し「昔遊び」の輪投げ、けん玉、福笑い等で遊びました。福笑いでは、子供達が上手に完成するのが「おかしいな？」と



から見えていたようで、福笑いをしながら大笑いでした。毎年子供たちとの交流は、元気をもらえ楽しい時間です。まつおこども園は四月から旧豊岡小学校に移転するそうです。今年新しい園舎にお邪魔します。

『さらさらシルバーフェア』を開催

を 開催

十月二十九日から十一月一日、成東中央公民館にて、さらさらシルバーフェア・会員作品展示会を開催しました。来場者数は百八十七名と盛況で、会員さんがさらさら輝いている姿を市民の皆さんに紹介できました。

作品展示会では、広報委員を中心に会場設営・片付け、受付係は新規事業開拓委員とボランティア

会員が加わって当番表を作りました。来場者で記名いただいた方には、すみれサークルのフラワーマグネットのプレゼントを渡しました。また、会場をご案内し作品の説明や事業紹介パネルでは写真を見ながら、シルバーでの活動を来場者の方に説明をしました。

今年の作品展示会は、台風被害もあり、出展作品が集まるか心配をしていましたが、皆さんのご協力で、会場いっぱいとなりました。今年の特徴として、手芸が多く編み物や折り紙、防災グッズなどの身近なものから、陶芸、瓢箪飾り、仏像などの手が込んでる作品など。(今年はどんな作品なんだろうと毎年楽しみにしています。多くの会員の皆さんの写真や絵画、書道などの出展をお待ちしています)

交流サロンでは、市民の方や会員同士の交流の場として、将棋コーナーや手芸コーナーを設けました。残念ながら市民の方の参加はありませんでしたが、会員さんがおおせいに来てくれました。

山武地区社協バザーに参加

十一月三日に山武地区社協バザーに参加しました。(例年参加をしていた「健康福祉まつり」「産業まつり」は、



台風十五号の影響により中止となりました)当日は、アンケート調査、独自事業の野菜や手芸品等を販売し、市民の方にシルバー事業のPRや会員募集の普及啓発活動を行いました。

「いきいきクラブ」のサツマイモは行列ができ、袋詰めが間に合わない程でした。あっという間に完売です。また、ポップコーンや大きな綿あめは、子供達に大好評でした。山武地区の会員さん、お疲れさまでした。

第十六回 女性代表者会議を

山武市で開催しました

事務局長 津久井 知世

以前、この広報誌第十八号で、福岡市で開催した第十四回の女性代表者会議に参加した時の様子は既に報告しました。今回は、この会議をわが山武市シルバー人材センターで開催した様子をご紹介します。

十一月二十八日二十九日の二日間にわたり松尾ーT保健福祉センターの多目的室で、青森から福岡までの女性の代表理事・事務局長が二十五人参加して会議を行いました。



第16回 全国シルバー人材センター
女性代表理事・常勤理事・事務局長及びその経験者会議

この会議は持ち回りで毎年場所を変え開催しますが、通常は、県庁所在地の駅の近くのホテルの会議室等を利用して行われます。今回の駅から遠い事務所のある場所で開催するのは初めての試みで、宿泊場所も地元のホテルを利用し、全員一緒に宿泊するわけですから、会議というよりさながら合宿です。

一日目は、女性部会の皆さんの協力により、昼食は郷土色豊かな田舎寿司のお弁当、昼食後は特別に出張で開催したすみれサークルの様子を参加者に見てもらい、おみやげとして物品も購入してもらいました。参加者の皆さんから、女性部会の皆さんのおもてなしに感謝の声が上がります。すみれサークル活動についても「楽しそうで良いですね」「とてもかわいいです」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。女性会議に際して、山武市の女性部会とすみれサークルの魅力を中心に発信できたことを嬉しく感じました。

会議の初めに、山武市藤田会長と千葉県シルバー人材センター連合会の下村会長より、ご挨拶を頂戴し、お二人とも閉会まで女性の皆さんに囲まれながら、一緒にご参加いただきました。会議の一日目は、全国シルバー人材センター事業協会の今野文平事務局長から「地域の信頼と期待に応えるために」と題し九十分にわたり講演をいただきました。二日目はNRI社会情報システムの兼永敏博氏より、八十分の講演をいただきました。皆さん



真剣に耳を傾け、自分のセンターに持ち帰って取り組みを検討しようという熱心にメモを取っていました。

この会議の特徴というのでしょうか、普通の会議とのか、普通の違いは、まず、女性と男性の逆転です。それから、机上には全国からのおみやげ物で埋め尽くされています。人口規模・会員数・事務所規模は個々に異なるが、共通で、少し言も活発です。

山武市シルバーは、全国規模に比べると、残念ながらまだまだ弱小です。私も大先輩たちに囲まれたひよっこです。ですが、この会議の開催にあたり、私のこの思いを支援してくれるであろう会長や女性職員を信頼して、この会議を引き受けました。この会議の成功は、多くの皆さんの協力をもって無事に終了することができました。本当にありがとうございます。

にわかラグビーファンとして、ラグビーを見て感動した私ですが、この山武市シルバーのONE TEAM（ワンチーム）にもまた感動した私です。

引き続き会員の皆さんとも山武市シルバーONE TEAMの精神で令和二年を明るく楽しく過ごしていきたいと思えます！

親睦旅行に参加して

会員 折原 國弘

十二月六日、朝八時、集合場所に着くと、藤田会長、津久井局長、事務局の方々の出迎えを受けて待っていた大型バスに乗り込みました。既にほとんどの方が着席されているのにビックリ慌てて、空いている席に座ると、塩崎さんと相席でした。おかげさまでシルバーセンターの仕事、本日も参加されている方々のお名前等丁寧に教えていただき、旅行中皆様にご挨拶し、お話をスムーズにすることができ、旅行がより楽しくなった要因だと思えます。中でも特に印象に残ったのは、中止再建大争議の末、計画から七十年近くかかり、いくつかの集落を呑み込んで完成間近の「ハツ場ダム」です。その大きさに圧倒されたことと、湖底に埋没した村出身女性のガイドさんが明るく説明する中で、学び育った学校が消えたことを少し辛そうに話していたこと、とても心に残りました。

夕方、山武市に到着しパカッとバスの扉が開いたとき、タイムカプセルから二日振りに戻ったのか、宴会での麦畑祭り、皆での大盆踊り、夢ならぜひ来年も見たいと思います。



就業の様子（被災ゴミ片付け作業）

十月二十五日に発生した千葉県豪雨により、日向地区の一部の住宅で床上浸水の住宅被害に見舞われました。市から、住民やボランティアによって運び出された、濡れた畳や家財道具、生活用品を環境衛生組合まで運搬する仕事の依頼がありました。急な要請にもかかわらず、二十八名の会員さんが快く引き受けてくれました。

朝、局長が今日の作業場所の説明をし、自己紹介。二人一組で被災ゴミを軽トラックに乗せて組合まで運びました。住民の方からのお礼の言葉が嬉しかったとの事でした。今回の仕事で会員皆さんの困っている人を助けたい、役に立ちたい気持ち「シルバーの力」を感じました。



入会者紹介

よろしくお願ひします

（令和元年九月）

今関 義輝 (成東)

生澤 幸恵 (成東)

小林 洋子 (成東)

伊藤 芳二 (成東)

奥原 雅子 (成東)

金井 正之 (山武)

高島 うみ (山武)

積 昌文 (山武)

斉藤 知子 (山武)

松島 孝助 (松尾)

竹内 美佐子 (松尾)

（令和元年十月）

高橋 克己 (成東)

紀 悟 (成東)

石井 孔道 (山武)

土屋 孝雄 (松尾)

（令和元年十一月）

町井 正 (成東)

田中 邦子 (山武)

村田 きみ子 (山武)

土屋 絹子 (山武)

浅野 裕司 (松尾)

（令和元年十二月）

阿部 孝子 (成東)

大藤 恵子 (松尾)

加瀬 咲子 (蓮沼)

（敬称略）



編集後記

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。令和初めてのお正月ですね。昨年は様々な出来事がありました。忘れてはならないのは、甚大な被害を受けた台風による大雨。まだまだ完全復旧にはほど遠いものです。早い復旧を願ってやみません。

温暖化による異常気象は、今後増々大きなものになって行くと考えられます。必要な対策も今後の課題だと思います。

昨年シルバーはいろいろな行事が満載でした。本年は東京2020、オリンピッククイヤーです。私たちシルバー世代には二度目のオリンピックとなりませぬ。我々の世代の特権でしょうか？

聖火は山武市にやってきました。良いことを運んで来てくれることを心より願うと共に、我々も負けじと頑張ろうではありませんか。

寒さはこれからです。体調管理をしっかりして今年も頑張りましょう。

広報委員 行方 健